

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（4月1日 920）

Instagram フォロワー 1000（4月1日 401）

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み

テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○3月の振り返り

・最優先事項！

報告会および展示準備。来年度に向けた関係者との調整。鮭、川の体験、中間支援組織など、4月から動き出すための準備期間。

報告会の実施ができなかったため、来年度に向けた資料や動画作成を実施。昨年度の振り返りを月ごとにSNSアップ。

いつでも発表できるようにPPT作成。紙ベースでもまとめ、関係者には直接配布できるように準備を整えた。振替休日の消化にあて、自粛の流れの中でできることを実施。

・サブ

指出さんイベント、ホワイトボード「鮭川村のいいところ」、日水研と村上視察、SNSフォロワー1000目指す。

6日 みなもとや 昆布巻きにしんづくり

9～10日 新潟 日水研 飯田氏から孵化事業についての意見交換、三面川漁協視察（組合長訪ねる）

12～22日 報告展示スタート★19日報告会実施

25日 指出さんイベント（コロナでどうなるか未定）

コロナウイルスの影響によりすべて中止。

○4月の予定

・メイン

5月以降の川の活動の計画と準備。最上漁協組合員に入会、川魚の出荷にむけた調整、川の安全面での講習、地元川漁師とのサクラマスやハヤなどの漁について学ぶ。

・サブ

エコパーク感謝祭のサポート（どの程度入り込むかは未定）

コロナの影響でイベント等が中止、かつ自粛中。夏場にかけて休みが取りにくくなっていく可能性が高いため、このタイ

ミングで出勤時間を抑え目していく。

令和2年度 地域おこし協力隊活動・計画 5月

鮭川村地域おこし協力隊 松並三男

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（5月1日 926（前月+6）スタート4月1日 920（累計+6）

Instagram フォロワー 1000（5月1日 423（前月+22）スタート4月1日 401（累計+22）

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み

テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のワールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○4月の振り返り

・メイン

5月以降の川の活動の計画と準備。最上漁協組合員に入会、川魚の出荷にむけた調整、川の安全面での講習、地元川漁師とのサクラマスやハヤなどの漁について学ぶ。

・サブ

エコパーク感謝祭のサポート（どの程度入り込むかは未定）

コロナの影響でイベント等が中止、かつ自粛中。夏場にかけて休みが取りにくくなっていく可能性が高いため、このタイミングで出勤時間を抑え目していく。

当面のイベントはすべて中止。緊急時代宣言により人と会うことも困難な状況となり当初の予定で動けず。

村で必要とされることを模索していく中で4月7日に最上エール飯を立ち上げ、月末には1000を超えるコミュニティとなる。アプリの立ち上げを行い鮭川村の飲食店の掲載サポートにまわった。

YouTube 立ち上げ。鮭動画1本アップ

○5月の予定

・5月11日～産直通販スタート、SNSなどオンライン上に運営をのせていく。

・エール飯のSNSやアプリ、コロナの様子を見ながら。

・鮭川の春、晴天時は写真や動画をSNSやYouTube配信し、遠方の方にも鮭川の自然を伝えていく。

・ハヤ漁調査

・川魚販売に向けた準備も。

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（6月1日 932（前月+6）スタート4月1日 920（累計+12）

Instagram フォロワー 1000（6月1日 434（前月+11）スタート4月1日 401（累計+33）

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み

テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のワールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○5月の振り返り

通販スタートに向けた産直レイアウト変更 予算：11098円（+POPクリップ購入）

産直SNS立ち上げとサポート（Facebook、Instagram）

わらび園（2日）

鮭 発眼卵胞流について説明資料準備

移住ガイド作成、鮎放流、与蔵山踏査などの動画アップスタート。（アプリPOWER DIRECTER）

自粛中で人とあいきくことがしにくい状況下の為、産直のオンライン化サポートへ。レイアウト変更とSNSを産直スタッフとともに立ち上げ。なるべく参加してもらえるように実施。

○6月の予定

- ・鮭販売に向けた準備（一次処理の資材、加工までの流れ、場所確保）
- ・川イベント準備（鮎焼き？）
- ・6月4日に中身確定、6月2週目に通販スタートさせたい。
- ・自然関連 動画作成 スピード感と数を重視

コロナが落ち着き始めており、イベント関連の動きが出てき始めた。

（キトキトマルシェ関係者、ヤマガタ未来ラボ、TRAILS、など。）

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（7月1日 942（前月+10）スタート4月1日 920（累計+22）

Instagram フォロワー 1000（7月1日 447（前月+13）スタート4月1日 401（累計+46）

Youtube チャンネル登録 500（7月1日 チャンネル33 動画本数25本 再生回数2174）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のワールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○6月の振り返り ※網掛けが振り返り

- ・鮭販売に向けた準備（一次処理の資材、加工までの流れ、場所確保）
- ・川イベント準備（鮎焼き？）
- ・6月4日に中身確定、6月2週目に通販スタートさせたい。
- ・自然関連 動画作成 スピード感と数を重視

コロナが落ち着き始めており、イベント関連の動きが出てき始めた。

（キトキトマルシェ関係者、ヤマガタ未来ラボ、TRAILS、など。）

動画14本（自然系11本、歌舞伎3本）アップ、TRAILS記事作成（近日公開予定）

産直通販は運営検討中、SNSもなかなかあがらず、理事長不在など状況的に厳しい。

川鮭打合せスタート（サーモンロードの会、清雄さん「さけがわ井」）、魚を取り扱える場所が決まらず苦戦中  
すずき鮮魚店、鮭の子館あらためて調整

○7月の予定

- ・川鮭を取り扱う場所と提供方法の検討

すずき鮮魚店、鮭の子館、農家民宿まつ乃を検討。R3年6月以降は珍味で出せなくなる可能性高く、鮭鱒部共有で使える加工場が必要になる。設備投資と収益が合わず、川鮭をイベント体験料で収益を上げる流れが必要？検討中。

- ・エコパーク活性化サポート

オートサイトの魅力発信、SNS立ち上げ、レストラン再検討、マルシェ企画 →産直同様あくまで主体は現場！を意識。  
平日に村のキャンパーで実際に宿泊し、SNS発信を検討

- ・動画配信引き続き（スピード重視でタイムリーなネタ提供）

米太平山、YOZOプロジェクト（猿花街道、鮭川沿い、与蔵別ルート、他）、鮭川沿いサイクリング、鮭川アクティビティ、鮎釣り、溪流釣り、キャンプ動画（TTキャンプチーム）

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（8月3日 947（前月+5）スタート4月1日 920（累計+27）

Instagram フォロワー 1000（8月3日 474（前月+27）スタート4月1日 401（累計+73）

Youtube チャンネル登録 500（8月3日 チャンネル39 動画本数30本 再生回数3114）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のワールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○7月の振り返り ※網掛けが振り返り

・川鮭を取り扱う場所と提供方法の検討

すずき鮮魚店、鮭の子館、農家民宿まつ乃を検討。R3年6月以降は珍味で出せなくなる可能性高く、鮭鱒部共有で使える加工場が必要になる。設備投資と収益が合わず、川鮭をイベント体験料で収益を上げる流れが必要？検討中。

すずき鮮魚店から鮮魚出荷OK、冷蔵庫と冷凍庫の一部を使用OK。西川町の「鮭工房」見学後、前向きな変化が見え始める。矢口春巳さん自宅の加工場を検討中。今期は販売ではなくレシピ開発と地域での認知に集中する方向

・エコパーク活性化サポート

オートサイトの魅力発信、SNS立ち上げ、レストラン再検討、マルシェ企画 →産直同様あくまで主体は現場！を意識。

平日に村のキャンパーで実際に宿泊し、SNS発信を検討

産直は順調にフォロワー増、エコパークは機材まち？連絡なし。

・動画配信引き続き（スピード重視でタイムリーなネタ提供）

米太平山、YOZOプロジェクト（猿花街道、鮭川沿い、与蔵別ルート、他）、鮭川沿いサイクリング、鮭川アクティビティー、鮎釣り、溪流釣り、キャンプ動画（TTキャンプチーム）

動画は5本アップ。米太平山、みなもとやお手玉動画。長梅雨で外の動画がとれず。

### ○7月の予定

・鮭の加工場準備

矢口春巳さん宅が有力、血抜きから保存までの流れを準備する。

・角田さん わらび園サポート

下草刈りを早めに終わらせたい。

・動画アップ

鮎漁、わらび園、みなもとやPRソング、その他アクティビティーを天候見ながら

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（9月1日 964（前月+17）スタート4月1日 920（累計+44）

Instagram フォロワー 1000（9月1日 474（前月+0）スタート4月1日 401（累計+73）

Youtube チャンネル登録 500（9月1日 チャンネル43 動画本数30本 再生回数3315）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○8月の振り返り ※網掛けが振り返り

・鮭の加工場準備

矢口春巳さん宅が有力、血抜きから保存までの流れを準備する。

西川町の鮭工房へ視察。モチベーションは高まり、賛同しているメンバーで血抜き処理を実施。今季はまずは自分たちで納得のいく味を追求。矢口春巳さんの鮭を中心に実施。保健センターの設備を活用。

・角田さん わらび園サポート

下草刈りを早めに終わらせたい。

6割ほど完了で終了。詳細は角田さん復命書。

・動画アップ

鮎漁、わらび園、みなもとやPRソング、その他アクティビティを天候見ながら

長梅雨と猛暑で動画撮影が困難。9月以降少しづつ。

○9月の予定

【メイン】

・鮭については2つを実施。レシピ開発（具体的なレシピと流れを実施して味を決めていく）、発眼卵胞流の準備（9月3日に孵化技術者研修で日本水産研究機構の飯田氏から内容確認）

【サブ】

・SNS投稿強化！8月はインスタ横ばい、動画アップ滞っていたため9月は3人で積極的な発信をしていく。

・動画撮影（鮎漁、みなもとやPR、与蔵山関連、鮭川の釣りなど）

・鮭川村を楽しむゆかいな仲間たち

・山形未来ラボ 記事アップ

・校長会（協力隊の活動について）

令和2年度 地域おこし協力隊活動・計画 10月

鮭川村地域おこし協力隊 松並三男

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（10月1日 972（前月+8）スタート4月1日 920（累計+52）

Instagram フォロワー 1000（10月1日 477（前月+3）スタート4月1日 401（累計+76）

Youtube チャンネル登録 500（10月1日 チャンネル48 動画本数33本 再生回数3841）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

○8月の振り返り ※網掛けが振り返り

【メイン】

・鮭については2つを実施。レシピ開発（具体的なレシピと流れを実施して味を決めていく）、発眼卵胞流の準備（9月3日に孵化技術者研修で日本水産研究機構の飯田氏から内容確認）

秋田県の研修に参加し、あとは実践あるのみ。レシピ開発については矢口春巳さんをサポートする形で実践していく。活き締めからの塩引き、燻製。

食品衛生法の改正についての情報をサーモンロード内で共有。

【サブ】

・SNS投稿強化！8月はインスタ横ばい、動画アップ滞っていたため9月は3人で積極的な発信をしていく。

月、水、金の当番制にしたことでコンスタントな投稿に繋がる。常に発信できるように継続していく。

・動画撮影（鮎漁、みなもとやPR、与蔵山関連、鮭川の釣りなど）SNSの静止画中心

・鮭川村を楽しむゆかいな仲間たち 未完了

・山形未来ラボ 記事アップ 完了

・校長会（協力隊の活動について）協力隊3人で実施

○10月の予定

【メイン】

・鮭漁スタート 10月10、11日予定 矢口春巳さんを中心に活き締りを推進していくサポート。鮭オーナー制度、交流事業、じんぎり教室対応

※鮭に関する具体的な計画について、別紙で作成中

【サブ】

・10月1日ゴープロ導入 SNS、YOUTUBE ネタを尽きないようにしていく。

・10月27日 移住イベント、10月23日 とびしま視察

令和2年度 地域おこし協力隊活動・計画 11月

鮭川村地域おこし協力隊 松並三男

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（11月1日 981（前月+9）スタート4月1日 920（累計+61）

Instagram フォロワー 1000（11月1日 508（前月+31）スタート4月1日 401（累計+107）

Youtube チャンネル登録 500（11月1日 チャンネル51 動画本数35本 再生回数3841）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のワールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○10月の振り返り ※網掛けが振り返り

#### 【メイン】

・鮭漁スタート 10月10、11日予定 矢口春巳さんを中心に生き締めを推進していくサポート。鮭オーナー制度、交流事業、じんぎり教室対応

※鮭に関する具体的な計画について、別紙で作成中

12日より毎朝通う。10月24日までほとんど水揚げなく苦戦。24日から徐々にあがりはじめ、NHK、YTS、さくらんぼTVなど取材対応。新庄「川の会」など見学への対応。釣獲調査サポートスタート。神経締めまでスムーズに行っていくことが課題。水温トラッキング中。取材：TRAILS、ココカラ「醸し人」、山形未来ラボ、YTS、TUY、さくらんぼ。

#### 【サブ】

・10月1日ゴープロ導入 SNS、YOUTUBEネタを尽きないようにしていく。

山形新聞 YOUTUBE紹介、鮎動画アップ、お手玉動画が再生回数増えてきている。

・10月16日 小国町 地域商社視察 別紙報告書あり ・10月23日 とびしま視察 中止

・10月27日 県知事 意見交換会

新聞記事にも掲載。高齢化を問題視せず、川漁の世界など80～90代の知恵に着目して点が記事に掲載された。

・10月27日 移住イベント

19名の参加、その後SNSフォローなどで数人と繋がる。全体的に雰囲気よく、参加者、運営側ともに人の繋がりが深まった。一度来てみたいという人多数いるなど効果大。

### ○11月の予定

#### 【メイン】

・引き続き鮭の利活用に集中。取材対応。食べることへの挑戦。後半余剰卵であれば発眼卵放流へ。

#### 【サブ】

・SNS強化。引き続きコンスタントにアップしていく



・11月4日 6次化セミナースタート、11月10日 サンデーファイブ、

令和2年度 地域おこし協力隊活動・計画 12月

鮭川村地域おこし協力隊 松並三男

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（11月1日 989（前月+8）スタート4月1日 920（累計+69）

Instagram フォロワー 1000（11月1日 531（前月+23）スタート4月1日 401（累計+130）

Youtube チャンネル登録 500（11月1日 チャンネル56 動画本数35本 再生回数8296）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み

テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○10月の振り返り ※網掛けが振り返り

#### 【メイン】

・引き続き鮭の利活用に集中。取材対応。食べることへの挑戦。後半余剰卵であれば発眼卵放流へ。

10月30日まで休まず通い続ける。食べることについては、血抜き神経締めを実施。生き締めしたじんぎり作成し、塩抜き試験用に使用。腹切60本ほど引き受け約50kg、魚醬は80kg仕込み。今後は試食に回していく。

発眼卵放流は12月にバイバートボックス8個（800個）を泉田川に埋め戻していく予定。

さくらんぼTV2回、YTS1回、朝日新聞1回、山形新聞2回、取材対応や動画提供。

小林部長来村対応。ココカラ掲載。釣りフォトキャンペーン実施。11月27日 TRAILS 記事掲載

#### 【サブ】

・SNS強化。引き続きコンスタントにアップしていく

・11月4日 6次化セミナースタート、11月10日 サンデーファイブ、

各種取材対応。SNSは順調に増加。YOUTUBEの鮎動画が一気に伸び始めている。

### ○12月の予定

#### 【メイン】

・引き続き鮭の利活用に集中。

鮭の里親事業サポート、動画まとめ、じんぎり製作、からあげ試食、刺し網漁撮影  
発眼卵放流の実施。

孵化、稚魚まで引き続き動画撮影。

#### 【サブ】

ソトコト対談取材（12月末掲載予定）、倫理法人会（12月17日）、

6次化セミナー（12月2日、9日、17日、23日）

地域おこしイベント12月4日

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（1月4日 1002（前月+13）スタート4月1日 920（累計+82）

Instagram フォロワー 1000（1月4日 548（前月+17）スタート4月1日 401（累計+147）

Youtube チャンネル登録 500（1月4日 チャンネル71 動画本数38本 再生回数14080）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○12月の振り返り ※網掛けが振り返り

#### 【メイン】

- ・発眼卵放流開始、鮭の里親事業動画作成、鮭釣動画アップ、三和油脂との鮭レシピ開発スタート
- ・Trails#7まで掲載、じんぎりオーナー制度も一気に予約埋まる。

#### 【サブ】

ソトコト対談取材（12月22日アップ）、倫理法人会（12月17日）、

6次化セミナー（12月2日、9日、17日、23日）

地域おこしイベント12月4日、12月19日指出さん鮭川村案内

移住関連の露出多く、今後に繋がっていくと思われる。

**FBフォロワー1000人達成！！**

### ○1月の予定

#### 【メイン】

- ・引き続きの鮭に関する活動

じんぎり販売、鮭の切り身レシピ開発、来年度に向けた鮭加工場の整備、発眼卵放流の水温チェック、動画まとめ、各種取材対応

- ・鮭川旅情（鮭の教科書イメージで）1月中入稿！

#### 【サブ】

こまどり動画まとめ

野崎さん店舗VMD

ドットボタン中屋さんオンライントークイベント（1月下旬予定）

6次化セミナー（1月6日、13日、20日、27日）

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（1月4日 1005（前月+3）スタート4月1日 920（累計+85）

Instagram フォロワー 1000（1月4日 564（前月+16）スタート4月1日 401（累計+163）

Youtube チャンネル登録 500（1月4日 チャンネル83 動画本数38本 再生回数20000）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィールドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○1月の振り返り ※網掛けが振り返り

#### 【メイン】

・引き続きの鮭に関する活動

じんぎり販売、鮭の切り身レシピ開発、来年度に向けた鮭加工場の整備、発眼卵放流の水温チェック、動画まとめ、各種取材対応

・鮭川旅情（鮭の教科書イメージで）1月中入稿！

レシピ開発は6次化セミナーの流れから三和油脂さんの協力を得ることに。鮭加工場は矢口春巳さん宅で「水産製品製造業」をとる方向で保健所にも確認済み。取材はトレイルズ#8入稿。じんぎり販売は25本。鮭オーナー制度にて20人満員御礼にて無事発送完了。鮭川旅情は手を付けられず。

#### 【サブ】

こまどり動画まとめ

野崎さん店舗VMD

ドットボタン中屋さんオンライントークイベント（1月下旬予定）

6次化セミナー（1月6日、13日、20日、27日）

こまどり動画完成、野崎さんプランすりあわせOK、中屋さんオンラインイベント1月25日開催（25名満員開催）、6次化セミナー通じてじんぎり5本販売

### ○2月の予定

#### 【メイン】

・引き続きの鮭に関する活動

2日三和油脂レシピ開発、7日じんぎり教室（小林部長来訪）、9日6次化セミナー事業計画発表、来年度の鮭事業計画作成、じんぎり販売強化

#### 【サブ】

報告会資料作成、きのこマップ（産振、角田さんと）

## ◆協力隊共通の活動

3人共通のテーマ：鮭川村の今をそれぞれの個性を活かして発信していくこと。

SNSを影響力の高いツールへ。

1年後の状態：各SNSが村の発信ツールとして影響力の高い状態になっていること

KPI：200投稿以上（月17投稿、週4目安、平均500リーチをキープする。）

Facebook 10万リーチ（3月1日 177投稿 88573リーチ 平均500リーチ/1投稿）

Facebook フォロワー 1200（3月1日 1011（前月+6）スタート4月1日 920（累計+91）

Instagram フォロワー 1000（3月1日 569（前月+5）スタート4月1日 401（累計+168）

Youtube チャンネル登録 500（3月1日 チャンネル89 動画本数41本 再生回数22443）4月20日開始

【松並】個人テーマ「川と鮭の可能性を形にするためのテストマーケティング。単価確定、プロセスの発信」

活動概要：◆4～9月 川や川魚、自然を通じたイベントを月1以上開催し、鮭川の自然の魅力を発信◆10～3月 鮭に関する取り組み  
テスト販売 鮭の加工品づくり、鮮魚販売対応、鮭関連イベント

1年後の状態：川鮭のテスト販売が実施され、オペレーションと原価が確定し、販売単価と利益の計算が出来る状態。次年度のフィード  
ルドツアーの受け入れができる状態へ。写真家を通じて川に関する文化の記録が残っている。

KPI：5月～11月 川イベント月1開催、鮭販売合計100本、鮭鱒部会メンバーの鮭トバ200袋/1人を完売する。

### ○1月の振り返り ※網掛けが振り返り

#### 【メイン】

##### ・引き続きの鮭に関する活動

2日三和油脂レシピ開発、7日じんぎり教室（小林部長来訪）、9日6次化セミナー事業計画発表、来年度の鮭事業計画作成、じんぎり販売強化

三和油脂レシピ開発レポート（トレイルズ記事#9掲載26日、三和油脂HPリンク掲載、復命書あり）、6次化セミナー繋がりよりシベールメゾンでの鮭活用の検討スタート、じんぎりは80本程度は販売、春巳さん鮭オーナー制度のフィードバックまとめと振り返り

#### 【サブ】

報告会資料作成、きのこマップ（産振、角田さんと）

きのこマップは角田さんと観光協会へ。雪まつりの雪板体験の対応。

### ○3月の予定

#### 【メイン】

##### ・報告会発表と年度のまとめ、来年度の方向性と計画作成（3人の連携の仕方含む）、鮭川旅情23号

5日報告会、7日鮭の里親事業放流と動画作成、鮭川旅情の取材（春巳さん、多悦さん取材）、鮭川食べる通信の鮭に関する取材対応、

#### 【サブ】

##### ・資料整理、片付け